



学校長あいさつ

「優劣のかなたに」 校長 柳沼 哲

優劣のかなたに

大村はま

優か劣か

そんなことが話題になる、
そんなすきまのない
つきつめた姿。

持てるものを

持たせられたものを

出し切り

生かし切っている

そんな姿こそ。

優か劣か、

自分はいわゆるできる子なのか

できない子なのか、

そんなことを

教師も子どもも

しばし忘れて、

今は、できるできないを

気にしすぎて、

持っているものが

出し切れていないのではないか。

授かっているものが

生かし切れていないのではないか。

成績をつけなければ、

合格者をきめなければ、

それはそうだとしても、

それだけの世界。

教師も子どもも

優劣のなかで

あえいでいる。

学びひたり

教えひたっている、

そんな世界を

見つけてきた。

学びひたり

教えひたる、

それは 優劣のかなた。

ほんとうに 持っているもの

授かっているものを出し切って、

打ち込んで学ぶ。

優劣を論じあい

気にしあう世界ではない、

優劣を忘れて

ひたすらな心で、ひたすらに励む。

学びひたり

教えひたろう

優劣のかなたで。

「優劣のかなたに」という詩があります。国語教師の大村はまが、平成17年4月、特殊教育（特別支援教育）関係の雑誌に載せるために、98歳の亡くなる直前までに何度も推敲を重ねて書かれた詩です。

子どもたちは、今年も新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、教育活動を制限しながら学校生活を過ごしてきました。それでも、よつ葉フェスティバルを学部ごと開催したり、訪問学級とリモートでつないで交流したりするなど、工夫しながら学習に取り組んできました。健康に気を付け、手洗いや消毒などの良い習慣も身に付いてきました。今まで行ってきた交流学习、校外学習などの行事が実施できないことは大変残念でしたが、学校の教育活動では、何が大切なのかを知る機会になったと感じます。

冒頭で紹介した大村はま先生の「優劣のかなたに」は、最後には、「学びひたり、教えひたろう、優劣のかなたで」と締めくくっています。私たちが最も大切にしたいことは、このことではなかったかと感じます。子どもたちと先生方が、“できる・できない”や“優れている・劣っている”などを超えて、毎日を“学びひたり、教えひたる”ことが、今の学校生活を充実させ、将来の充実にもつながっていくと思います。

これからも、地域の特別支援教育に係るセンター的役割を發揮して参りますので、よろしくお願いいたします。



「みんなの笑顔で輪になろう!よつフェス2021」

「よつの葉フェスティバル」が11月2日(火)に小学部、4日(木)に中学部、5日(金)に高等部で開催されました。今年度は新型コロナウイルス感染症対策のため、学部ごとの分散開催、各学部の保護者のみの参観とはなりましたが、3日間を通して大いに盛り上がりました!!



実行委員会のメンバーが中心となって企画した「はじまりの集い」やプレイモール全面を使った展示「えがお展」などでは、学校としての一体感も感じられるように工夫しながら行いました。各学部の発表でも、それぞれに日頃の学習の成果を保護者の方々や先生方に見てもらおうことができ、子どもたちの笑顔があふれる「よつの葉フェスティバル」となりました!!保護者の皆様にも感染症対策にご理解とご協力をいただきありがとうございました。



早期教育相談「あ・そ・び・ば」

本校では、心身の発達が気になる就学前のお子さんを対象とした遊びの広場「あ・そ・び・ば」を開催しています。今年度は、新型コロナウイルス感染症対策を行いながら、1学期に2回、2学期に2回開催しました。(他4回は新型コロナウイルス感染症対策のため中止。)担当になった先生と一緒に楽器や光遊び、シーツブランコを使った揺れ遊びなど自由遊びの他、参加している友達と一緒に挨拶をしたり、読み聞かせを聞いたりする集団遊び(お集まり)をしました。12月にはサンタさんからプレゼントももらいました☆

保護者さんからは「笑顔がたくさん見られた。」「お友達の様子を気にしていることが分かった。」などの声を聞くことができました。参加してくださったお子さん、保護者のみなさん、ありがとうございました。来年度も開催予定ですので、ぜひご参加ください。



教育相談報告(1月現在)

◎来校相談 44件 (本校に来ていただいて行う相談)

・あそびば参加・・・23件 ・学校見学、教育相談・・・17件 ・療育機関等との連携、支援会議・・・4件

◎出かける支援 13件 (本校職員が幼稚園、保育園、小中学校などへ出向いて行う相談)

・幼稚園、保育園、療育機関等での教育相談・・・6件 ・研修協力等・・・3件

・小学校での教育相談・・・2件 ・中学校での教育相談・・・1件 ・小学校への出前授業・・・1件

☆ 平支援学校では、発達の気になるお子様、障がいのあるお子様への支援・相談を行っています。身体の動きの不自由さや運動面の配慮の仕方、補助具の使い方などを知りたい、就学や進路について相談したいなど、ご心配なことがありましたら、お気軽にお電話ください。

☆ 本学に入学・転学する/しないにかかわらず、相談を受けることができます。

(0246-24-2501 平支援学校 教頭まで)

